

カーテンコール (2004)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 2005/11/12
公開情報 コムストック

【解説】
昭和30年代から40年代にかけての日本映画全盛の時代を背景に、映画館で幕間（まくあい）芸人として生きた一人の男とその家族の数奇な運命を描くノスタルジックなヒューマン・ドラマ。監督は「半落ち」「四日間の奇蹟」の佐々部清。
東京の出版社に勤める香織は、ある事件がきっかけで福岡のタウン誌に異動を命じられる。彼女の担当は読者から投稿された“懐かしマイブーム”を取材すること。送られてきたハガキの中から、一通を選び出した香織。それは、「昭和30年代の終わりから40年代中頃まで、下関の映画館“みなと劇場”で幕間芸人をしていた人を探して欲しい」というもの。さっそくその劇場に取材に向かった香織は、そこでずっと働いている宮部絹代から、安川修平という幕間芸人の存在を聞かされる。絹代の話に興味をかき立てられた香織は、さらに取材を進めていくのだが…。

【クレジット】
監督 佐々部清
プロデューサー 臼井正明
原案 秋田光彦
脚本 佐々部清
撮影 坂江正明
美術 若松孝市
照明 守利賢一
録音 瀬川徹夫
出演 伊藤歩 橋本香織
藤井隆 安川修平
鶴田真由 美里
奥貫薫 良江
津田寛治
橋龍吾
井上堯之
藤村志保
夏八木勲